

# ニンニク



(10アール当り)

ニンニク栽培では  
地力づくりが  
最重要!!

時期	方法	資材と施用法
地力作り	なるべく早い時期に、右記4種を同時に散布して深耕する(植付けまでに一ヵ月以上おく)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ラクトバチルス600g →通気性・保湿性・保肥性のよい、肥沃な土を作る。</li> <li>●堆厩肥2トン以上</li> <li>●硫安80kg~100kg (N成分:16~20kg、全量元肥)</li> <li>●畑の大将&lt;青&gt; 60kg~100kg ※長期間 肥切れしない、安定した地力を作ることが必須。そのためには微生物主体で、堆肥を十分に投入しておく事堆肥の醗酵が悪く未分解だと、ネダニなどの虫害が多く、秋の根張りが弱く、サビなどの病害も増える。 ※チッソは微生物作用で地力化され、植付けまでには土壤EC:0.2に落ち着いているはず。これが重要。 緩効性肥料はいつ効いて来るか解らないが、微生物によって地力化された肥料分は適期に確実に効く。 ※もしも砂地や痩せ地で堆厩肥が少ない場合は(明らかに不足な場合のみ)、硫酸カリ20kgを追加することもある。 ※ニンニクでは(特に追肥をしない場合は)、カルシウムは土層深くまでシッカリ投入して、翌年晩春までジワジワと効かせるのが良い。もしも堆肥が好気性分解の「完熟堆肥」などで、アルカリ性の場合は、畑の大将&lt;青&gt;ではなく田畑の大将&lt;赤&gt;を投入する。 土層全体を pH:6.2前後(6.0~6.5)に調整しておく事。</li> </ul>
整地時	整地時に全面に散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>●畑の大将&lt;青&gt; 20kg ※土壤pH:6.5以上と高い場合は田畑の大将&lt;赤&gt;を施す。 →初期に効かせてガッチリ強い体力を作るためのカルシウム栄養。</li> <li>●マンゾク粒状30kg →秋の根張り・生長の促進。</li> </ul>
[9~10月] 植付け時	種球の鱗片を植えて、灌水	<ul style="list-style-type: none"> <li>●根っ酵素500倍液→初期の根を強く張らせ、生長を促進。 ※秋の暖かいうちに根を十分に伸ばして、越冬前の体力を作る。そのためには、植付け15日後頃に再度、灌水するのが効果的。 ※秋に生長が遅い(弱い)場合は、肥料よりも酵素液を。(秋にEC:0.2より高い、肥料過多にすると、春に病害が増える)</li> </ul>
[11月頃] 晩秋		<ul style="list-style-type: none"> <li>●花咲&lt;Ca液500倍&gt;を葉面散布 →糖度を上げ、耐寒性を増強。 ※冬季にそなえて体力を蓄積する。(状態によってアミノ酸液)</li> </ul>

(10アール当り)

時期	方法	資材と施用法
[12月～]葉の収穫	葉ニンニクとして収穫する場合	<p>①11月後半</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●根っ酵素500倍液を葉面散布 →根と生長の促進。</li> </ul> <p>②10～15日後に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●花咲くCa液500倍を葉面散布 →厚み・旨味を増進。</li> </ul>
[3～4月]春	春、根が動き始める頃から状態によって適宜に散布(カルシウムなどを追肥するなら、なるべく早春に)	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●根っ酵素500倍液を葉面散布(または灌水)</li> </ul> <p>※根を強く動かし、生長を進める。マンゾク粒状 30kgでも可。葉先枯れ症状が出ないように。乾燥の場合はタップリ灌水。</p> <p>②10～15日後に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●花咲くCa液500倍を葉面散布(なるべく繰返し)</li> </ul> <p>※鱗球の充実をはかり、春腐病・葉枯病・サビ病を防ぐ。 ※畑の大将〈青〉20kgを施すと、球の充実と品質向上に効果的。 ※もし肥切れの場合はチッソだけでなく、必ずカルシウムを併用する事。 硫安20kg+畑の大将〈青〉20kg(チッソ追肥は通常、不要)</p>
[4～6月]仕上げ	球の収穫予定(5～7月)の30日前に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●花咲くCa液500倍を葉面散布</li> </ul> <p>→球を重く充実させ、キレイな白色に。また腐敗を防止。</p>

ユリ科ネギ属 [暖地系品種:鱗片が多い] 福地ホワイト、上海早生、遠州極早生  
[寒地系品種:低温要求量多] 寒地ホワイト、ホワイト六片